

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症 (1~5類感染症) []は無症状病原体保有者を再掲

結核が18件[2](松江圏域5件[1]、出雲圏域5件[1]、浜田圏域4件、益田圏域2件、大田圏域1件、隠岐圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症(O157)が5件[3](大田圏域)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(益田圏域)報告されています。

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8188

* 定点からの報告患者数 (4週換算) : 10月 1,084件、11月 1,413件、12月 2,077件

2) インフルエンザおよび小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当り定点当り報告数

インフルエンザ : (0.8)。第52週に全県で[0.4]と増加し、出雲圏域のみ[1.0]と流行レベルに達しています。中国5県では、山口県[4.3]、岡山県[1.5]は流行レベルを超えており、島根県の流行の立ち上がりは全国的に最も遅い状況です。

咽頭結膜熱 : (8.0)。中部(18)で流行が拡大し、松江圏域(7)も増加しています。全国的に、この季節としてはここ10年で最大の流行となっています。

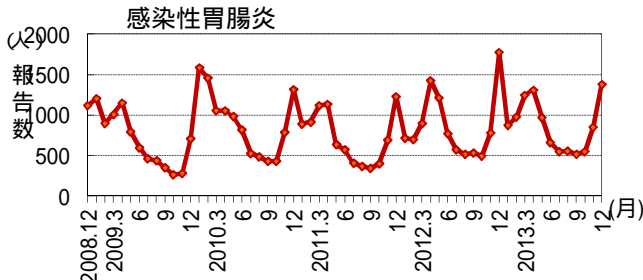
A群溶連菌咽頭炎 : (3.9)。10月以降増加しており、出雲圏域(8)で特に多くなっています。例年、冬と初夏に流行しますが、全国的に高いレベルの流行となっています。

感染性胃腸炎 : (60.1)。全県で前月の1.6倍となり、大流行期に入りました。隠岐圏域(105)、大田圏域(78)、松江圏域(76)で特に多い状況です。

水痘 : (8.2)。流行期に入りましたが、平成22年~24年の流行規模よりやや小さい状況です。雲南圏域(16)で大きな流行となっているほか、出雲圏域(10)、益田圏域(10)、松江圏域(8)も多い状況です。

RSウイルス感染症 : (3.9)。全国的に9月をピークに漸減していますが、全域から報告があり、雲南圏域(6)、益田圏域(6)でやや多い状況です。全国的には、例年と同様、12月をピークに大流行の昨年を凌ぐ件数になっており、島根県は、全国平均より流行開始が早く特異的な流行となりました。

過去5年間の発生推移 (2008年12月~2013年12月 : 月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者報告が4件ありました。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが2件、淋菌感染症が9件の患者報告がありました。

5) 基幹病院報告

マイコプラズマ肺炎 : 患者報告が11件ありました。全国的には秋以降、ここ5年では2009年と同様の最少レベルの流行でしたが、島根県では、2009年10~12月の2件に対し、2013年同期は31件と多発しています。

薬剤耐性緑膿菌感染症 : 2013年の患者報告数は、例年に比べ少なく、計4件でした。

2. 病原体検出情報 (1~2月までの検出結果)

出雲圏域で第49週、52週にインフルエンザウイルスA香港型(AH3)が検出されました。咽頭結膜熱からはアデノウイルス1型、3型が検出されています。感染性胃腸炎からはノロウイルスG2型が多数検出されています。無菌性髄膜炎の散発的な発生があり、コクサッキーウイルスB3型、エコーウイルス30型が検出されています。

2013年11月 から2013年12月までの診断名別病原体検出数 : 島根県保健環境科学研究所

診断名	アデノ			キコク A サツ			キコク B サツ			エコー			インザ	エンフル	インフル	RS	ライノ	ノロ	アストロ	合計
	1	2	3	2	1	2	3	6	11	30	71	AH3								
インフルエンザ													4							4
咽頭結膜熱	2		2										1							5
感染性胃腸炎	2	1			2	1		1	2	1								14	1	25
手足口病											3									3
ヘルパンギーナ				2																2
咽頭炎																	2			2
肺・気管支炎														1	2					3
熱性疾患		1	1			1											1			4
無菌性髄膜炎								2		1										3

島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患:月集計)

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2013年 12月

平成25年12月2日～平成25年12月29日

区分	県		圏 域 別								年 齢 区 分										報告数推移 (今月)						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	9月	10月	11月	12月
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	29	15	14	4	-	20	-	4	1	-	-	-	-	3	1	2	2	-	1	1	1	2	16	39	9	9	29
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	89	50	39	29	12	21	1	8	17	1	31	20	26	8	2	-	2	-	-	-	-	-	-	204	154	114	89
咽頭結膜熱	183	93	90	47	25	99	4	4	4	-	-	27	50	44	16	16	11	6	4	3	3	2	1	77	82	93	183
A群溶連菌咽頭炎	90	40	50	25	5	39	3	11	4	3	-	2	2	8	7	12	15	9	8	11	3	6	7	44	46	56	90
感染性胃腸炎	1383	757	626	533	76	315	156	21	177	105	14	85	257	157	139	109	131	105	75	69	43	129	70	517	548	853	1383
水痘	188	105	83	58	32	51	12	5	30	-	3	12	56	48	37	10	9	11	-	1	-	1	-	53	46	110	188
手足口病	26	17	9	9	2	12	3	-	-	-	-	3	11	5	2	1	2	-	1	-	-	1	-	284	119	91	26
伝染性紅斑	2	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	2
突発性発疹	58	30	28	27	2	20	1	2	6	-	2	26	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	46	58	58
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
ヘルパンギーナ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	9	11	1
流行性耳下腺炎	3	1	2	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	3	4	3	3
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
流行性角結膜炎	4	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	7	4	4
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
無菌性髄膜炎	3	1	2	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	17	4	-	3
マイコプラズマ肺炎	11	5	6	-	1	1	7	2	-	-	2	1	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	4	19	8	10	11
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
感染性胃腸炎(口タ)	6	5	1	-	-	-	-	-	6	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6

注) 感染性胃腸炎(口タ)は、平成25年10月14日から調査対象となりました。

月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

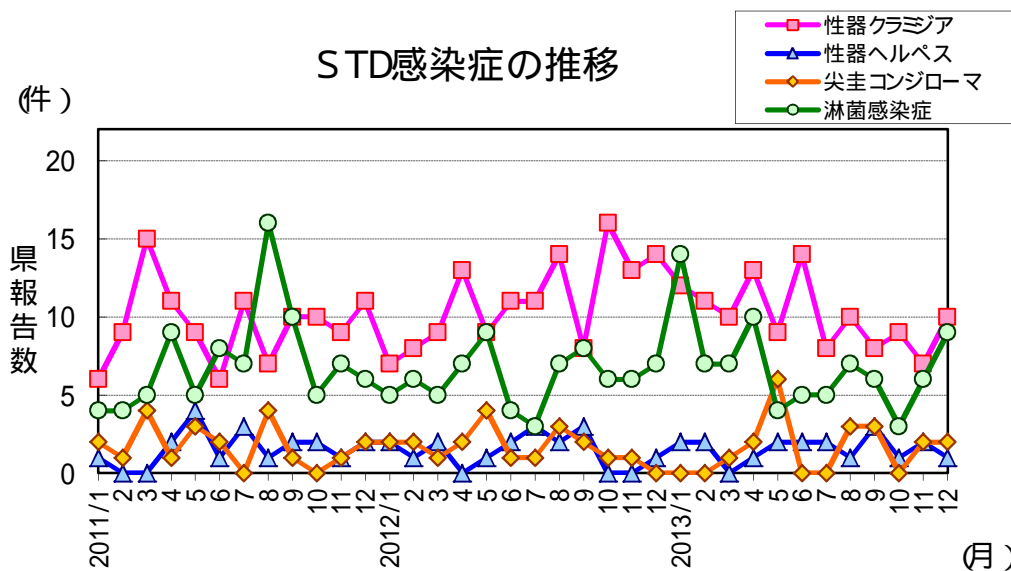
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2013年 12月

平成25年12月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	10	8	2	3	3	4	-	-	1	3	5	1	-	-	-	14	12	11	10	13	9	14	8	10	8	9	7	10
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	2	-	1	2	2	2	1	3	1	2	1
尖圭コンジローマ	2	2	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	6	-	-	3	3	-	2	2
淋菌感染症	9	8	1	1	1	7	-	-	-	3	2	3	-	1	-	7	14	7	7	10	4	5	5	7	6	3	6	9
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	33	21	12	6	5	22	-	2	-	-	-	1	1	3	26	39	28	25	34	45	34	36	34	50	32	43	31	33
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	2	2	-	-	4	-	1	1	-	-	-	1	1	-	1	1	2	-	3	1	1	2	-	2	1	1	4
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

